

▼国民健康保険事業の健全な運営のために



国民健康保険税率の見直しについて答申

町では、国民健康保険財政の健全な運営を維持するため、国民健康保険税率の見直しについて、昨年10月20日に町国民健康保険事業の運営に関する協議会会長へ諮問を行いました。

これを受け、同協議会において、愛荘町の国民健康保険の現状と課題を踏まえながら3回にわたり審議が行われ、2月5日に宇野 久七郎協議会会長から町長へ答申が提出されました。

町では、この答申に基づき、令和8年度からの国民健康保険税率を決定します。

被保険者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

▼スクールドッグと触れ合う児童たち



スクールドッグとふれあう 命を感じる時間

2月13日、秦荘東小学校で、1・2年生を対象にスクールドッグとふれあう「命の学習」が行われました。

スクールドッグとは、動物介在教育の一つで、犬との交流を通して子どもたちの情緒を育み、学校生活をより豊かにする取り組みです。

授業では、日本スクールドッグ協会の青木さんから、犬と接する際に大切なことや、命ある存在と向き合う心構えについてお話を聞きました。また、担任の先生によるスクールドッグの絵本の読み聞かせも行われました。

その後、スクールドッグのスーちゃんフルート君がいるテントの中に入り、そっと体をなでながら、「こんなに大きいわんちゃん初めて見た!」「もふもふしてあったかい!」と嬉しそうな声が広がりました。

スクールドッグとの出会いは、児童たちにとって命と向き合う貴重な時間となりました。

▼バッグやストールなど工夫を凝らした作品の数々



学びの集大成 手織りの麻織物 成果作品展

2月20日から3月8日まで、「手織りの麻織物 成果作品展」がゆめまちテラスえちで開催されました。

この作品展では、愛知高等養護学校しごと総合科で学ぶ3年生が、2年間にわたりテキスタイルを学び、麻の糸や布の感触を大切にしながら制作した作品が展示されました。手仕事を重ねる中で、生徒一人ひとりが自ら考え、万博や国スポ・障スポの公式キャラクターの色合いを取り入れた作品や、丁寧な刺繍が施された作品を制作しました。

また、作品展では織人育成研修生の方々の作品も展示され、来場者は細やかな技や工夫が光る数々の作品を楽しんでいました。

▼苗木を植える児童



みんなでつくる未来の里山

3月2日、秦荘東小学校4年生による植林体験が、常安寺にある「愛荘・西武の森」で行われました。

愛荘・西武の森は、樹齢約50年の天然林を中心とした約13.8haの森林で、地域に根付いてきた里山です。

今回は、西武不動産と坂東林業の協力のもと、4年生が実際に苗木を植え、里山整備を体験しました。

当日は、皆伐した土地にくわを使って一生懸命に土を掘りながら、クヌギとコナラの苗木あわせて100本を植林しました。

児童たちは、「土を深く掘るのは難しい」「自分が植えた苗が大きくなったか、また見に来たい」と話し、自然の大切さや森林への関心・親しみを深める貴重な体験となりました。

▼重い石臼を協力して回す児童たち



昔の道具できなこづくり体験

秦荘東小学校3年生が、社会科の学習の一環として、歴史文化博物館の協力のもと、昔の道具「石臼」を使ったきなこづくりに挑戦しました。

児童たちは、石臼に大豆を入れ、上の臼をゆっくり回して大豆を挽きました。石臼は思った以上に重く、「みんなで回そう!」と声をかけ合いながら、グループで協力して一生懸命に回していました。

また、臼を開けて中を観察し、大豆がすりつぶされる仕組みを学び、昔の人の工夫や知恵について理解を深めました。

最後に、できあがったきなこを味見すると、「甘くない。これが自然のきなこ?」「おいしいような、おいしくないような…」と、普段食べている砂糖入りのきなこの違いに驚く声も聞かれました。

児童たちは、体験を通して昔のくらしの大変さや丁寧さを実感しました。

▼ハウスに木材を貼る園児 ▼完成したわくわくハウス



みんなで作る「わくわくハウス」♪

2月16日、「みんなで作るわくわくハウスをつくらう」大作戦が愛知川幼稚園で行われました。

数年前から使われていなかったうさぎ小屋を「みんなで遊べるまごのハウスにしたい」という園児たちの願いから、リフォームがスタートしました。園運営協議会や地域連携推進員の呼びかけにより、地域の企業が参画して、夏には外壁塗装、秋には内装のリフォームが行われ、少しずつ新しい姿へと生まれ変わりました。今回は仕上げとして、年長児が絵や模様を描いた木材を貼り付ける作業を、地域企業の皆さんと一緒に、「わくわくハウス」と名付けました。

園児たちは、作業中にハウスの中をのぞき込み、「早く大きなおうちで遊びたい」「カウンターでお店屋さんごっこをしたい」と、完成を心待ちにしていました。

これからたくさんの笑顔と楽しい思い出が生まれる場所になりそうです。

▼自衛隊入隊予定者の大塚さん (写真中央)



自衛隊入隊予定者大塚さんを激励

3月4日、航空自衛隊の一般曹候補生として入隊予定の大塚 凌央さん(野々目)の自衛隊入隊予定者激励会が役場本庁舎で行われました。

激励会には町長や自衛隊地方協力本部本部長が出席し、大塚さんに激励の言葉が贈られました。

大塚さんは、自衛官募集のダイレクトメールをきっかけに説明会へ参加したことから自衛官の仕事に興味を持ち、進路として自衛隊を志したと話されました。

また、航空機整備の分野や、宇宙に関する分野にも関心を持っているとのことで、航空自衛隊の一員として専門的な知識や技術を身につけ、任務に励みたいと意欲を語られました。

大塚さんの今後のご健康と、ますますのご活躍を期待しています。

▼受賞された皆さん



「みんなのデジタル掲示板」写真コンテスト表彰式

3月12日、生涯学習2.0学び愛・教え愛サイト「みんなのデジタル掲示板」で開催した写真コンテストにおいて、最優秀作品、優秀作品、入選作品の3点が決定し、作品投稿者へ表彰を行いました。

最優秀作品「春の愛知川」は、今月の表紙に掲載しています。優秀作品および入選作品は「みんなのデジタル掲示板」に掲載しています。

「みんなのデジタル掲示板」では、学びの情報を発信しています。ぜひチェックしてみてください。

みんなのデジタル掲示板は
こちらから▶

